

第 6 次東成瀬村総合計画策定に向けた
ワークショップ結果報告書

令和 7 年 4 月

秋田県東成瀬村

目 次

1 目的と概要

(1) 目的

(2) 概要

- ① 開催日時
- ② 会場
- ③ 対象分野
- ④ ワークショップの内容

2 「移住」の部

(1) 実施内容

- ① 開催日時
- ② 会場
- ③ 参加者

(2) 実施結果

- ① 当日の様子
- ② ワークショップ結果

3 「農林水産、産業、生活環境」の部

(1) 実施内容

- ① 開催日時
- ② 会場
- ③ 参加者

(2) 実施結果

- ① 当日の様子
- ② ワークショップ結果

4 「教育・スポーツ、福祉・子育て」の部

(1) 実施内容

- ① 開催日時
- ② 会場
- ③ 参加者

(2) 実施結果

- ① 当日の様子
- ② ワークショップ結果

2 「住環境、地域」の部

(1) 実施内容

- ① 開催日時
- ② 会場
- ③ 参加者

(2) 実施結果

- ① 当日の様子
- ② ワークショップ結果

【参考資料】

「東成瀬村総合計画検討ワークショップ」スライド

1 目的と概要

(1) 目的

本ワークショップは、新しい総合計画の策手にあたり、村内の関係団体の皆さんの話し合いを通じて、これからの東成瀬村のまちづくりに向けた機運醸成と、次期計画の「村の将来像」、「基本目標」を策定するための提案をいただくため、実施しました。

「総合計画」についての概要や、現在進捗している第5次東成瀬村総合計画の進捗状況を確認していただいたうえで、「村の良さ」、「村の将来像」、「将来像に向けて具体的に考えられる取組」について話し合っていたき、各回、各グループにおいて出た意見を本報告書に取りまとめました。

(2) 概要

① 開催日時

- ア 第1回 令和6年10月31日 13時30分～15時
- イ 第2回 令和6年11月8日 13時30分～15時
- ウ 第3回 令和6年11月15日 10時～12時
- エ 第4回 令和6年11月17日 11時～12時

② 会場

- ア～ウ・・・・・・防災情報センター301、302 会議室
- エ・・・・・・地域交流センターゆるるん

③ 対象分野

- ア 移住
- イ 農林水産、産業、生活環境
- ウ 教育・スポーツ、福祉・子育て
- エ 住環境・地域

④ ワークショップ内容

ワークショップは一つのテーブルに5～6名程度が着席し、一つのワークショップにつき、10名から35名程度で実施しました。司会進行の企画課担当職員によるスライドを使用した総合計画の概要と、現在の進捗状況の説明の後、3つの内容についてテーブル毎にワークショップを行い、出された意見を模造紙と付箋を用いてまとめていきました。

ワークショップの詳細な流れについては、以下の表のとおりです。

表1 ワークショップの詳細内容

項 目	詳 細 内 容
開会のあいさつ	・ワークショップ開催にあたって、企画課長からのあいさ

	つ
ワークショップの趣旨	・ 今回のワークショップを行う理由や、その意義については、総合計画の概要などを説明 ・ 参集された皆さんからの意見をもとに、次期総合計画の「将来像」、「基本目標」を策定していくことを説明
第5次総合計画における課題意識と現在の状況	・ 進捗している「第5次東成瀬村総合計画」の「第2章 村の概要」から、課題として認識している項目を説明 ・ 上記の課題に対応するべく「基本目標」及び「基本計画」が策定されていることを説明 ・ 第5次東成瀬村総合計画、「1 豊かな自然を活用した特色ある産業づくり」の各取組施策実績について、R5年度末で、進捗率が75%以上のものを「進んでいる分野」として、進捗率が25%未満のものを「停滞している分野」として明示し、取組施策の例を説明
ワークショップ1	・ 村の良さ、村らしさについてワークショップを実施 ・ その中での気づきや発言を模造紙と付箋を使い、共有
ワークショップ2	・ 前段を受けて、「10年後の東成瀬村（将来像）」についてワークショップを実施 ・ 現在の良さを伸ばす点と、課題を克服する点で整理
ワークショップ3	・ 前段を受けて、その将来像に向けてどのような取組ができるのか、「村民」と「行政」の視点で話し合いを実施

2 「移住」の部

(1) 実施内容

① 開催日時

令和6年10月31日（木） 午後13時30分から午後15時

② 会場

東成瀬村防災情報センター3階 301、302 会議室

③ 参加者

移住者（東成瀬テックソリューションズ株式会社社員 35名）

(2) 実施結果

① 当日の様子



② ワークショップ結果

ア 東成瀬村に住んでよかったところ、村らしさ

テーマ	区 分	意 見
東成瀬村に住んでよかったところ、村らしさ	自然・農業	星が綺麗
		絶景が多い
		夜が静か
		静かな環境
		自然が豊か
		常に大自然に囲まれている
		動物がたくさんいる
		空気が綺麗
		雪が降る
		川遊びができる
		夜の散歩がしやすい
	教育・保育	教育・保育環境が充実しているから安心して子育てができる
		教育レベルが高い
		子供一人ひとりに目が行き届いている教育
		子育て制度が整っている
		給食費がタダ
		保育料が安い（都心は所得額が高くなると保育料も高い）
	地域・コミュニティ	地区の人が暖かい
		人口密度が少ない
		人との距離感が近い
		名前を覚えてもらう
		地域にお祭りがあって参加しやすい
		高齢者と子供との交流がある
	観光・産業	温泉入浴料が安い
		スキー場がある
		お山の大将の唐揚げが美味しい
	食	お米、果物、野菜、きのこが豊富かつ立派で美味しい
		水が美味しい
		うちのドーナッツがある

		美味しい水が簡単に手に入る
		直売所が安い
	暮らし	無駄使いしなくなる
		固定費が低い
		物価が安い
		一人当たりのスペースが広い
		のんびりできる
		のびのびと遊べる
		ストレスフリーな生活ができる
		通勤時間が少ない
		車で移動するしかないので運転できるようになった
		生活コストが低い
		行政が事業などに協力してくれる
		治安がいい
	公共施設・環境	住宅が整備されている
		道路が綺麗
		除雪が上手
		混雑しない
		必要な施設がまとまっている
		車どおりが少ない
		自動車が少ないから運転が楽

イ 村の将来像（良さを引き伸ばす点）

テーマ	区 分	村の将来像
村の将来像（良さを引き伸ばす点）	自然・農業	日本の癒しの村
		今の自然が残る村
		自然が豊かな村
		動植物が多様な村
		自然の溢れる村
		穴場の自然観光スポット
	教育・保育	教育がいい村
	地域・コミュニティ	移住者と村民が共創できる村
		年齢に関わらず人間関係が作れる村
		人と人とのつながりがある村

		交流が多い村
	観光・産業	イベントが多く熱量がある村
	暮らし	おいしいものがたくさんある村
		旬のものが食べられる村
		健康な人がたくさんいる村
		安心して暮らせる村
		心にゆとりが持てる村
	若者	若者を増やす村
		若者が暮らせる村
		若者が活躍できる村
	地域持続性	やりたいこと、夢が叶う村
		元気で活発的な村
		活気がある村
		子供がのびのび育つ村
		自然と人に優しい村
		地産地消で潤う村

ウ 村の将来像（課題を克服する点）

テーマ	区 分	村の将来像
村の将来像（課題を克服する点）	自然・農業	農家が多い村
	教育・保育	高校・大学がある村
		子供が安心できる村
	観光・産業	新たな観光地になる村
		自然と先端技術が混ざり合った村
		観光地で人が集まる村
		観光客がたくさんいる村
		雪を活かしたイベント・お祭りがある村
		雪が名物な村
		自然に触れ合える村
		デジタル通信・ネットワークがある村

エ 村の将来像に向けて、その良さ引き伸ばす取り組み

村の将来像	区 分	村民ができること	行政ができること
自然豊かな村	自然・農業	いいスポットの共有	森林の保護活動

自然の溢れる村		ゴミを道に捨てない	自然保護活動
子供手当が充実している村	教育・保育	多忙の際に面倒を見てくれる	子供に対して教育に対して払ったお金が返ってくる
村内イベントがたくさんある村	観光・産業	イベント企画	予算の確保
人生コスパNo1	暮らし	無駄に資源を消費しない	村民手当、村民割がさらに充実
若い人がたくさんいる村	地域持続性	働く場所を作る	-

オ 村の将来像に向けて、その課題を克服していく取り組み

村の将来像	区 分	村民ができること	行政ができること
仕事・職種が多い村	観光・産業	事業活動	企業誘致
近くにいろんな買い物ができる場所がある村	暮らし	意見要望を上げる	予算を組む
住みたい村No1	地域持続性	ワークショップ参加	住民がやりたいことを実現するための環境を整備する
出会いのある村	地域持続性	会場の準備	飲食費を補助する
子供が多い村	地域持続性	出会いの場を増やす	子育て支援

3 「農林水産、産業、生活環境」の部

(1) 実施内容

① 開催日時

令和6年11月8日（金） 午後13時30分から午後15時

② 会場

東成瀬村防災情報センター3階 301、302 会議室

③ 参加者

（農林水産）

- ・東成瀬村農業生産法人連絡協議会長 柳龍二さん
- ・東成瀬村和牛改良組合長 佐々木誠一さん
- ・雄勝広域森林組合長（代理：佐々木さん）

（産業）

- ・東成瀬村商工会長（代理：石川さん）
- ・東成瀬村観光物産協会会長 谷藤司さん
- ・東成瀬村宿活性化協議会長 鈴木実さん
（生活環境）
- ・東成瀬村防犯協会会長 鈴木一也さん
- ・東成瀬村防犯指導隊長 佐々木広さん
- ・東成瀬村交通指導隊長 鈴木春一さん
- ・東成瀬村環境監視員 佐々木國夫さん

【欠席】

- ・東成瀬村田畑会長 佐藤龍太郎さん
- ・J Aこまち東成瀬支店長 高橋陽子さん
- ・東成瀬消防団長 鈴木修さん

(2) 実施結果

① 当日の様子





② ワークショップ結果

ア 東成瀬村に住んでよかったところ、村らしさ

テーマ	区 分	意 見
東成瀬村に住んでよかったところ、村らしさ	自然・農業	紅葉が綺麗
		家の近くに滝がある
		自然が豊か
		空気が綺麗
		水が綺麗
		蛭がいる
		雪が多い
		星空が綺麗
		四季が豊か
		国定公園がある須川湖
		農業が盛ん
		渇水にならないため農業環境が整っている
	教育・保育	子育ての充実
		教育が充実している
		学力が高い
		子どもたちが礼儀正しい
	地域・コミュニティ	人との繋がりが密
		村民同士の交流が多い
		人が温かい
		みんな若々しい
		近所の付き合いがいい
		村民の顔がわかる、村が小さいから

		地区ごとの特徴がある
	観光・産業	スキー場・パークゴルフが整備されている
		川遊びができる
		仙人修行
	食	野菜が美味しい
		お米が美味しい
		水が美味しい
		美味しい水が簡単に手に入る
		野菜が安い
		山菜が取れる
		山菜が豊富、おいしい
	暮らし	人が少ない
		村民の意識が向上しているのかゴミの不法投棄が減ってきた
		村の支援が豊富
		見回り活動が行き届いている
		大きな犯罪が少ない
	公共施設、環境	交通事故が少ない
		交通量の割には事故が少ない
		除雪が良い
		除雪が素晴らしい
		道路整備がいい
		上下水道が整備されている
		混雑しない
		信号機で停まらない
	福祉	全県でも福祉について整っていると旨を張って断言できる
	移住・定住	昨年より移住支援の発足によって移住者が増えた

イ 村の将来像（良さを引き伸ばす点）

テーマ	区 分	村の将来像
村の将来像（良さを引き	自然・農業	熊被害ゼロ、人里に降りてこない対策のでき

伸ばす点)		た村
		自然や動物たちと豊かに暮らす村
	教育・保育	子育て支援に特化した村
	観光・産業	温泉がたくさんある村
		自然アクティビティがある村
	暮らし	村民のコミュニケーションが円滑でチームワークがある村
		若々しく、常に健康な人たちに溢れた村
	公共施設、環境	火災のない村
		交通事故が0な村
		土砂災害のない村

ウ 村の将来像（課題を克服する点）

テーマ	区 分	村の将来像
村の将来像（課題を克服する点）	自然・農業	川魚の養殖が盛んな村
		赤べこ生産者の効率化・自動化ができた村
		山の所有者の境界が明確で林業を行う体制が整っている村
		リンドウの整備、山に入るための環境づくりができた村
		新規就農者を増やすための機械化、仕組み化が整った村
		スマート農業によって魅力のある農業を行いたい新規就農者が多い村
		労力の省力化ができた村
		スマート農業のできた村
		農作放棄地が活用された村
		休耕田畑のない村
	地域・コミュニティ	村のシルバー人材バンクが活性化している村
	観光・産業	事業所（店舗）が増加している村
		観光等で多くの人に来てくれる村
		観光施設が増加した村
		交流人口を増やす施設が完成している村

		観光客が多く訪れる村
		特産物がたくさんある村
		他から訪れた人が立ち寄れる村
		ダムを有効活用した村
		起業しやすい村
	暮らし	ラーメン屋がある村
		ドラッグストアがある村
		コインランドリーがある村
		お酒を扱う店がある村
		人口が 3000 人、うちこともが 3 割の村
	公共施設・環境	スキー場の経営が安定した村
		街の機能が整理されている村
		人口減少に伴い、公共交通機関に民間の力を取り入れた村
		高齢者の交通が充実した村
		移動手段が多様化した村
	地域持続性	子供から大人まで活気のある村
		子どもがたくさんいる村

エ 村の将来像に向けて、その良さ引き伸ばす取り組み

村の将来像	区 分	村民ができること	行政ができること
赤べこブランドの向上	自然・農業	管理体制の自動化 機械化	管理体制の自動化 機械化
観光を含めた事業所の多い村	観光・産業	6 次産業化	補助金を出す
災害がない村	公共施設、環境	パトロール体制の強化	水路の整備

オ 村の将来像に向けて、その課題を克服していく取り組み

村の将来像	区 分	村民ができること	行政ができること
林道の整備・境界線が決定している村	自然・農業	－	境界の決定のための立ち会い・段取り
コインランドリーがある村	暮らし	起業する	経営に対して補助

			金を支給する
--	--	--	--------

4 「教育・スポーツ、福祉・子育て」の部

(1) 実施内容

① 開催日時

令和6年11月8日（金） 午後13時30分から午後15時

② 会場

東成瀬村防災情報センター3階 301、302 会議室

③ 参加者

（教育）

- ・東成瀬中学校 PTA 会長 佐々木年子喜さん
- ・東成瀬村芸術文化協会 会長 佐々木省吾さん
- ・東成瀬村スポーツ協会 会長（代理：伊勢谷さん）

（福祉・子育て）

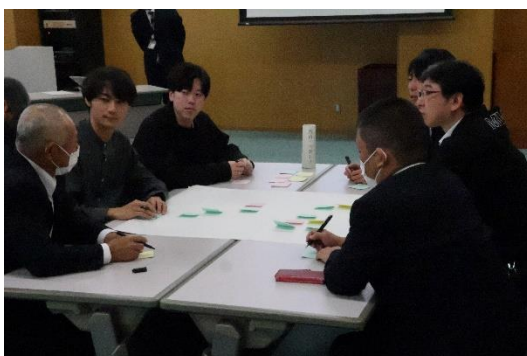
- ・東成瀬村老人クラブ連合会 会長 谷藤怜子さん
- ・東成瀬シルバーバンク 会長（代理：土谷さん、高橋さん）
- ・東成瀬村社会福祉協議会 会長 佐藤正次郎さん

【欠席】

- ・東成瀬小学校 PTA 会長 高橋和美さん
- ・なるせ保育園 園長 高橋美香さん

(2) 実施結果

① 当日の様子





② ワークショップ結果

ア 東成瀬村に住んでよかったところ、村らしさ

テーマ	区 分	意 見
東成瀬村に住んで良かったところ、村らしさ	自然・農業	自然の中でのびのび遊べる
		手つかずの自然がある
		自然が美しい
		自然環境が豊か
		紅葉が綺麗
	教育・保育	スポーツを通じた地域のつながりがある（地域ごとの野球チームがあった）
		いじめなど聞かない
		スポーツなどに注力できる
		教育レベルが高い
		学力が高い
		図書の充実
		子育て手当が充実している
		村長が子どもに会いに来る
		老人クラブ等でスポーツを推進
	地域・コミュ	隣近所とのつながりがある

	ニティ	集落施設が近くにある自由に使える
		コミュニティ活動が盛んである
		地域内の人のつながりがいい
		村・集落が皆家族という感じ
	観光・産業	直売所で安い新鮮なものが売っている
		仙人修行
	食	美味しいものがいっぱいある
		山菜・きのこが豊富
		水が美味しい
		しいたけがおいしい
	暮らし	飢え死にせず生きられる（近隣住民との助けなど）
		物価が安い
		のびのびと暮らせる
		災害が少ない
		子どもの笑顔、元気な挨拶
		人との距離が近い
		人が優しい
		人付き合いの場が自然発生している
		良い意味で開放的
		元気な人たちが色々活動している
	公共施設、環境	道路改良が進み行動範囲が広がって付き合いが広がり友人が増える
		冬季における道路の除雪について他の市町村よりも進んでいる

イ 村の将来像（良さを引き伸ばす点）

テーマ	区 分	村の将来像
村の将来像（良さを引き伸ばす点）	教育・保育	子育てがしやすい村
	暮らし	地域の見守り体制がある村
		村民同士の繋がりが有る村
	公共施設、環境	テレワークなどの環境が整備された村
		村にいてもやりたい仕事ができる村
		必要なところに自由に行き来ができる村

		生活に魅力がある村
	福祉	健康で長生きできる村
		福祉が充実した村
	移住・定住	若者が住みたくなる村
		若者が集まる村

ウ 村の将来像（課題を克服する点）

テーマ	区 分	村の将来像
村の将来像（課題を克服する点）	自然・農業	豊かな自然を生かし、ダムも含めて観光的な村
	観光・産業	村にいてもやりたい仕事ができる村
		仕事場が多い村
		仕事の選択肢がたくさんある村
		娯楽施設・レジャーがある村
	暮らし	生活可能な村
	公共施設、環境	住環境が整備され、雪に対応できる村
		アクセスしやすい村
		買い物や通院がしやすい村
		移動しやすい村
		テレワークなどの環境が整備された村
		必要なところに自由に行き来ができる村
	福祉	独居高齢者が少ない村
		高齢者が暮らしやすい村
		高齢者ハウスが充実している村
	夢、地域持続性	想いが引き継がれる村
		自立可能な村
		子供が元気のある村
		子供の遊んでいる声が聞こえる村
		子供の数が増える村
		子供がたくさんいる村
		人口を維持できている村

エ 村の将来像に向けて、その良さを引き伸ばす取り組み

村の将来像	区 分	村民ができること	行政ができること
健康で長生きできる村	福祉	高齢者への近所の 見守り	オンラインでも参 加できるようにす る

オ 村の将来像に向けて、その課題を克服していく取り組み

村の将来像	区 分	村民ができること	行政ができること
仕事の選択肢が多い村	観光・産業	技術の継承（先輩 農家等）	農業・林業の振興
生活に魅力がある村	公共施設、環 境	日々の生活を発信 する	－
人口の維持ができる村	夢、地域持続 性	－	婚活支援
買い物や通院がしやすい村（移 動がしやすい村	公共施設、環 境	行政に頼りっぱな しではなく、村民 もできることをす る	買い物・通院支援 バス

5 「住環境・地域」の部

(1) 実施内容

① 開催日時

令和6年11月17日（日） 午前11時から正午

② 会場

地域交流センターゆるるん

③ 参加者

（住環境）

・東成瀬建設業協会長（代理：佐々木さん）

（地域）

・下田部落長 伊勢谷勝美さん

・平良部落長 平良昭二さん

・岩井川部落長 佐々木孝さん

・手倉部落長 菊地茂さん

・椿台部落長 鈴木充さん

・五里台部落長 高橋豊太郎さん

【欠席】

- ・ 田子内部落長 高橋義行さん
- ・ 滝ノ沢部落長 伊勢谷洋一さん
- ・ 肴沢、蛭川部落長 佐々木宏さん
- ・ 谷地部落長 高橋貞光さん
- ・ 天江部落長 高橋博喜さん
- ・ 大柳部落長 鈴木清一さん
- ・ 菅ノ台部落長 高橋和美さん

(2) 実施結果

① 当日の様子



② ワークショップ結果

ア 東成瀬村に住んでよかったところ、村らしさ

テーマ	区 分	意 見
東成瀬村に住んで良かったところ、村らしさ	自然・農業	静かで自然豊かな村
		山菜・きのこが豊富
	地域・コミュニティ	(コロナ禍前は) コミュニティが深かった
		地域の団結力がある
		部落経営がしっかりしている
		地域のつながりが良い
		部落での交流が多い
	食	水が美味しい
		安く食べ物が手に入る
	暮らし	村にいれば生きていける
		死亡事件が少ない
		交通事故が少ない

		他市町村に比べていろんな助成制度がある
		祭りがある（祭り時の一体感）
		行政で細かいところまで目が行き届いている

イ 村の将来像（良さを引き伸ばす点）

テーマ	区 分	村の将来像
村の将来像（良さを引き伸ばす点）	地域・コミュニティ	交流が多い村
		地域活動が盛んな村
	地域持続性	多世代で交流する村
		やりたいことが見つかる、提供される村
		住み続ける人達が住んでよかったと思える村

ウ 村の将来像（課題を克服する点）

テーマ	区 分	村の将来像
村の将来像（課題を克服する点）	地域・コミュニティ	役場と部落の連携が取れた村
	観光・産業	雪をエネルギーに変える村
		事業継承ができた村
	暮らし	雪を負担に感じない村
	公共施設・環境	住環境が整備されている村
		生活環境が整備された村
		冬季間の移住が柔軟に選択できる村（期間集合住宅）
		アクセスしやすい村
		公共交通がもっと楽にできる村
		交通の利便性、多様なインフラがある村
		コンパクト化した村
	移住・定住	自治体の住み方等のマニュアルが整備された村
		移住者の指導が行き届いている村
	地域持続性	新しく来た人、村で生まれた人が残る村
		若い人たちが村に残りやすい村

		村からあるもの（財産）を守る村
		移住者も含め、住民として自覚を持つ村
		最期に幸せと思える村

エ 村の将来像に向けて、その良さを引き伸ばす取り組み

村の将来像	区 分	村民ができること	行政ができること
交流のある村	地域持続性	若い人（地域おこし協力隊）が村に定住する	ダム事業者等の村に関係した方が、残りたいと思える制度

オ 村の将来像に向けて、その課題を克服していく取り組み

村の将来像	区 分	村民ができること	行政ができること
移住者が地域と共創した村		地域活動の積極的な参加	お互いの情報交換